

東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第6回学校建築シンポジウム  
『日本におけるオープンスクールの展開と将来の小学校建築』

1972年に日本で最初の本格的オープンスクールである加藤学園が建設されましたが、1984年に文部省（現文部科学省）が補助事業を開始してから、急速にオープンスペースを有する小学校が増加しました。その後、建築家も学校建築を設計する機会が増え、学校計画者との共同もあり、学校建築は多様化して質的にも向上してきました。

オープンスクールは、アメリカでは1970年代後半に衰退し、その後イギリスでも衰退したのと対照的に、日本では発展を遂げてきました。日本では、当初のオープン教育の試みを経て、近年における生活科や総合学習の導入によりオープンスペースを使う学習機会も徐々に増えてきました。しかし、一方であまり利用されていないという声も時々聞かれます。

このような中で、オープンスクールを発展過程から総括しながら、現状の計画、設計、教育の課題や問題について議論しながら、将来の小学校建築の方向性を考えたいと思います。

開催日時 : 2009年11月7日（土曜日） 13時30分～17時  
場 所 : 東京工業大学 教育環境創造研究センター会議室（緑ヶ丘4号館2階）  
住所 東京都目黒区大岡山2-12-1  
最寄駅からの案内 : 東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分、大学西門から30m  
（最寄駅は大岡山駅ではありません。添付している地図をご覧ください）  
<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>  
車の方は、大学正門（大岡山駅前）から構内にお入り下さい。

講演内容 :

オープンスクールの発展過程	菅原麻衣子（東京工業大学助教）
文部科学省における小学校建築の施策	山崎雅男（文部科学省）
日本と海外における計画の展開と動向	宮本文人（東京工業大学教授）
建築空間からみた展開	寺嶋修康（建築家、アルコム代表取締役、 日本建築学会教育施設小委員会主査）
教育の場からみた展開	奈須亮子（上智学院講師）

司 会 : 宮本文人（東京工業大学教育環境創造研究センター教授）

参加予定 : 長澤悟（東洋大学）、木下勇（千葉大学）、湯澤正信（関東学院大学）、  
小泉雅生（首都大学東京）、舌津一良（上智学院）、藍澤宏（東京工業大学）

シンポジウム終了後、30分から1時間程度のミニ懇親パーティを開催します（参加費：500円）。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。  
この案内をお知り合いの方に転送して頂くと共に、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

東京工業大学教育環境創造研究センター長  
藍澤 宏

【参加受付】

定 員 : 60名（申込先着順）  
申込方法 : 氏名、勤務先・所属、電話番号、メールを明記の上メールまたはFAXでお申し込み下さい。  
申込・連絡先 : 東京工業大学教育環境創造研究センター 菅原麻衣子  
住所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1  
電話 : 03-5734-3151（藍澤研究室） FAX : 03-5734-3518  
E-mail : sugawara.m.ab@m.titech.ac.jp



東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第6回学校建築シンポジウム  
『日本におけるオープンスクールの展開と将来の小学校建築』

開催日時： 2009年11月7日（土曜日） 13時30分～17時  
 場所： 東京工業大学 教育環境センター会議室（緑が丘4号館2階211）  
 住所：東京都目黒区大岡山2-12-1  
 東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分 大学西門から30m  
 （最寄り駅は大岡山駅ではありません。地図をご覧ください  
 西門からすぐ見えるグレイの2階建ての建物です）  
<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>  
 車の方は、大学正門（大岡山駅前）から大学構内にお入り下さい。

連絡先：東京工業大学教育環境創造研究センター 菅原麻衣子  
 住所：東京都目黒区大岡山2-12-1  
 電話：03-5734-3151（藍澤研究室） FAX：03-5734-3518